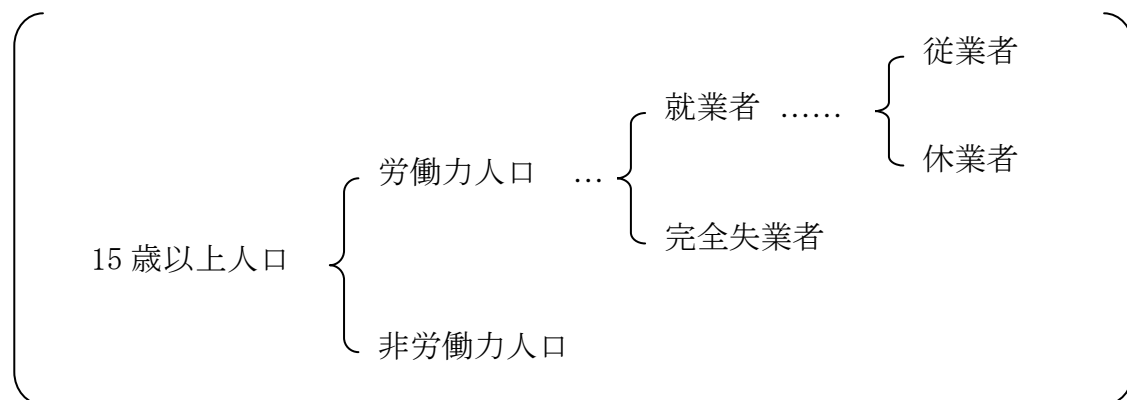


## [用語の解説]

就業状態は、調査週間中（毎月の月末1週間）の活動状態により次のように区分します。



労働力人口……………15歳以上人口のうち、次の就業者と完全失業者を合わせたもの

就業者……………次の従業者と休業者を合わせたもの

従業者……調査週間中に収入を伴う仕事を1時間以上した者  
(学生のアルバイト、主婦のパートタイム、内職等を含む)

休業者……仕事を持っていながら調査週間中は病気や休暇などのため仕事をしなかった者

完全失業者……仕事がなく調査週間中に少しも仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者及び仕事があればすぐにつくことができる状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者

非労働力人口……………15歳以上人口のうち、労働力人口以外の者  
(家事、通学、高齢者など)

$$\text{労働力人口比率} = \frac{\text{労働力人口}}{\text{15歳以上人口}} \times 100$$

$$\text{完全失業率} = \frac{\text{完全失業者数}}{\text{労働力人口}} \times 100$$

＜推定方法及び標本誤差＞

この調査結果は、国（総務省）が実施している「労働力調査」の愛知県分の個別データ（毎月約2,200世帯、15歳以上の世帯員約5,300人）の使用について総務省の承認を得て、愛知県が独自に公表するものです。

また、「労働力調査」は、都道府県毎の標本抽出は行っておりません。そのため、この調査結果は全国に比べ誤差が大きくなりますので、利用にあたってはご注意ください。

本県の平成24年平均の標準誤差及び標準誤差率は、下表のとおりです。

(千人, %)

年平均	推計値				標準誤差				標準誤差率			
	労働力			非労働力	労働力			非労働力	労働力			非労働力
	人口	就業者	完全失業者	人口	人口	就業者	完全失業者	人口	人口	就業者	完全失業者	人口
平成24年	3924	3780	144	2436	29	28	6	29	0.7	0.8	4.2	1.2

＜（注）統計表の数値は、すべて原数値です。季節調整をしておりません。＞